

第3回ホストタウン首長会議  
議事要旨

日 時：令和元年6月11日（火）16：50～17：10

場 所：官邸2階大ホール

出席者：

内閣総理大臣

東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣

内閣官房副長官（参）

内閣総理大臣補佐官

（国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地方創生、健康・医療に関する成長戦略並びに科学技術イノベーション政策担当）

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局長

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局企画・推進統括官

”

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局総括調整統括官

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局企画・推進統括官

”

内閣官房副長官補付内閣審議官

内閣官房副長官補付内閣審議官

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長

内閣府大臣官房政府広報室参事官〔代理出席〕

内閣府地方創生推進室参事官〔代理出席〕

警察庁長官官房審議官（東京オリンピック・パラリンピック担当）

復興庁統括官

総務省大臣官房地域力創造審議官

外務省国際文化交流審議官

スポーツ庁次長

文化庁次長

厚生労働省政策統括官（総合政策担当）

農林水産省農村振興局農村政策部長〔代理出席〕

経済産業省大臣官房大臣官房商務・サービス審議官

国土交通省総合政策局長

観光庁観光政策統括調整官〔代理出席〕

環境省大臣官房政策立案総括審議官〔代理出席〕

全国知事会事務総長

全国市長会事務総長

全国町村会事務総長

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副事務総長

日本郵便株式会社 代表取締役社長

安倍 晋三（あべ しんぞう）

鈴木 俊一（すずき しゅんいち）

野上 浩太郎（のがみ こうたろう）

和泉 洋人（いずみ ひろと）

平田 竹男（ひらた たけお）

十時 憲司（ととき けんじ）

源新 英明（げんしん ひであき）

藤原 章夫（ふじわら あきお）

高橋 一郎（たかはし いちろう）

山本 仁（やまもと ひとし）

開出 英之（かいで ひでゆき）

濱野 幸一（はまの こういち）

菱山 豊（ひしやま ゆたか）

田中 駒子（たなか こまこ）

鈴木 史朗（すずき しろう）

楠 芳伸（くすのき よしのぶ）

末宗 徹郎（すえむね てつろう）

佐々木 浩（ささき ひろし）

宮川 学（みやがわ まなぶ）

今里 譲（いまさと ゆずる）

中岡 司（なかおか つかさ）

藤澤 勝博（ふじさわ かつひろ）

高橋 孝雄（たかはし たかお）

藤木 俊光（ふじき としみつ）

栗田 卓也（くりた たくや）

亀山 秀一（かめやま しゅういち）

和田 篤也（わだ とくや）

古尾谷 光男（ふるおや みつお）

荒木 慶司（あらかい けいじ）

武居 文二（たけい たけじ）

山本 隆（やまもと たかし）

横山 邦男（よこやま くにお）

出席自治体：	結城市	厚木市【代理】	四日市市
釧路市	常陸大宮市	小田原市	津市
登別市	神栖市【代理】	川崎市【代理】	京丹後市【代理】
名寄市	境町	相模原市【代理】	茨木市
弘前市	栃木県【代理】	新潟県【代理】	貝塚市【代理】
遠野市	那須塩原市【代理】	燕市	池田市
岩手県	高崎市	加茂市	加古川市
花巻市	沼田市	十日町市	西脇市
釜石市【代理】	前橋市	上越市【代理】	姫路市【代理】
久慈市	太田市【代理】	新潟市	明石市
宮古市	埼玉県【代理】	柏崎市	橿原市
山田町	さいたま市【代理】	妙高市【代理】	天理市
盛岡市	加須市【代理】	弥彦村	奈良市
大船渡市	寄居町	高岡市	鳥取県【代理】
八幡平市	幸手市	石川県【代理】	益田市
陸前高田市	三郷市	加賀市	岡山市【代理】
加美町	三芳町	志賀町【代理】	真庭市
岩沼市	所沢市【代理】	小松市	赤磐市
気仙沼市	新座市	大野市	山口県【代理】
宮城県	川越市【代理】	山梨県【代理】	宇部市
石巻市	鶴ヶ島市	山梨市	下松市
蔵王町	富士見市	西桂町	長門市
東松島市	本庄市	笛吹市【代理】	徳島県【代理】
名取市	浦安市	富士河口湖町【代理】	香川県【代理】
鹿角市	横芝光町	安曇野市【代理】	高松市【代理】
大潟村【代理】	館山市	佐久市	三豊市
大館市	佐倉市【代理】	駒ヶ根市	東かがわ市
美郷町	山武市【代理】	須坂市【代理】	愛媛県【代理】
山形県【代理】	市原市	千曲市【代理】	今治市
寒河江市	松戸市【代理】	岐阜県【代理】	新居浜市
山形市【代理】	成田市【代理】	羽島市	須崎市
上市市	江戸川区	岐阜市	宗像市
新庄市	青梅市	郡上市	築上町
村山市	調布市【代理】	中津川市	田川市
長井市	東村山市【代理】	八百津町	北九州市【代理】
福島県	府中市	掛川市【代理】	古賀市
いわき市	武蔵村山市	御殿場市	福岡県【代理】
南相馬市	武蔵野市【代理】	三島市	佐賀県【代理】
福島市	神奈川県【代理】	稲沢市	島原市
本宮市	横浜市【代理】	豊橋市【代理】	宇佐市
大玉村	鎌倉市【代理】	豊田市【代理】	宮崎県【代理】
茨城県【代理】	茅ヶ崎市【代理】	熊野市	延岡市【代理】

宮崎市【代理】	薩摩川内市【代理】	西之表市
日南市	三島村	徳之島町【代理】
伊仙町	鹿屋市	知名町

出席大使：

駐日オランダ共和国大使

駐日チリ大使

駐日ジブチ共和国臨時代理大使

## 1. 挨拶

○鈴木東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣

- ・本日は「ホストタウン首長会議」に多くの市区町村長の皆様にお集まりいただき、感謝申し上げます。東京大会まで残り1年となり皆様のホストタウンにかける熱い思いが伝わってきている。
- ・大会期間中には「2020 ホストタウン・ハウス」が設置される。ホストタウン交流の集大成を展示し、世界中の皆様にご地域の魅力を知ってもらおう絶好の機会となることを期待する。
- ・「復興ありがとうホストタウン」については、その発信力向上等のため、本日「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を設置する。これにより、復興オリンピック・パラリンピックがより具体的なものとなるようにしていきたい。
- ・先月末には共生社会の着実な実現のため「先導的共生社会ホストタウン」の仕組みを設置した。共生社会の実現に向けて具体的な道しるべとなればと思う。
- ・全国各地でのホストタウン交流が2020年を越えて、末永い相手国・地域との交流の礎となるよう、皆様の取組に期待して私の挨拶とさせていただきます。

○野上内閣官房副長官挨拶

- ・本日は、お集まりいただき感謝申し上げます。
- ・東京大会は、日本の魅力を知りたいと思う方々が世界中から集まる機会でもある。私は、日本の魅力とは、地域の魅力の集合体と考えている。これを世界中に発信するため、大会までの1年間、相手国や地域との交流を通じ、地域の特色を再認識し、磨きをかけていただきたい。
- ・復興オリンピック・パラリンピックの成功のためには、このまたとない機会を活かし、世界中の方に東北の魅力に触れていただき、また訪れたいと思っていただくことが何よりも重要である。「復興ありがとうホストタウン」がその鍵となる役割を果たすことを期待する。
- ・パラリンピックを盛り上げることも重要であり、パラリンピアンとの交流を行うホストタウンが増加し、パラリンピック大会前後に多くの選手が日本各地を訪問することを期待する。
- ・本日の会議をきっかけとして、各地に多様な取組が広がることを期待してご挨拶とさせていただきます。

## 2. 議事

### (1) 最近の情勢について

(大会組織委員会より説明)

- ・資料1-1の1ページをご覧ください。
- ・オリンピック聖火リレーについては、3月26日に福島県Jビレッジからスタートし、全国857市区町村を121日間かけて巡る。また、各都道府県実行委員会の聖火ランナーは7月1日から公募を開始する。その他、パートナー企業4社からの聖火ランナー募集は6月17日から順次開始していく。特別な聖

火リレーとなるよう、準備を進める。

- ・資料2ページをご覧いただきたい。
- ・復興の火については、宮城県松島基地に聖火が到着したあと、宮城県、岩手県、福島県の順番で展示する。復興の火が被災地の方々に復興の道を照らし出す光となるよう、引き続き準備を進めていく。
- ・資料3ページをご覧いただきたい。
- ・多くの皆様方から申込みをいただいた一般チケットとは別に、国、地域との相互交流、地域活性化等を推進するホストタウンの皆様向けに競技観戦をしていただく機会を調整している。具体的なご案内については、内閣官房と調整の上、6月中にお知らせする。なお、各競技の出場国、出場選手の確定は、大会直前になることが多くある。
- ・引き続き大会成功のため、ご支援・ご協力をよろしくお願いする。

(日本郵便より説明)

- ・資料1-2をご覧いただきたい。
- ・日本郵便は全国2万4千の郵便局ネットワークを情報発信の拠点として最大限活用し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に貢献していきたい。
- ・その中で重要な柱となるのが、ホストタウンの取組との連携である。具体的には本日2点ある。
- ・1点目は、資料の左にあるホストタウンマークの入ったプレミアム感のあるホストタウンフレーム切手の販売。
- ・2点目は、資料の右にあるホストタウン内の学校の皆さんが相手国へお手紙を送る際の支援。
- ・その他にも、ホストタウンの取組について連携していきたい。

(内閣官房より説明)

- ・資料1-3をご覧いただきたい。
- ・現在、390の自治体と126の国・地域の交流に広がっている。本日は、最近の取組をいくつかご紹介する。
- ・1ページをご覧いただきたい。
- ・共生社会ホストタウンについて、先導的な取組を行う自治体を認証・支援することを進める。
- ・2ページをご覧いただきたい。
- ・復興ありがとうホストタウンについて、重点支援する体制を整え、取組の充実と登録の増加を図っていく。
- ・3ページをご覧いただきたい。
- ・来年の大会期間中、大学、民間の協力を得て、競技会場が集まる臨海部に各ホストタウンが交流の成果を展示し、世界に発信できる「2020ホストタウン・ハウス」が設置される。

(質疑)

- ・ホストタウンフレーム切手について、いつから申し込みができるのか。

(日本郵便から回答)

- ・本年の夏以降、詳細なご案内をさせていただく。また、デザイン等について、皆様のご意向を踏まえていきたい。

## (2) 復興ありがとうホストタウン自治体からの発表

(岩手県山田町長、駐日オランダ王国大使より説明)

- ・資料2-1をご覧ください。
- ・当町では江戸時代にオランダ船が漂着した際、町民がもてなした縁があり、現在も交流が継続。
- ・震災時には、オランダ企業等をメンバーとする団体が結成され、放課後児童クラブ施設の寄贈の支援をいただいた。昨年7月には、復興ありがとうホストタウンに登録させていただいた。
- ・町内でオランダ料理教室を開催し、東京大会の調達基準を満たした食材を含む地元食材を加え、新たな料理を開発し、オランダ大使館で披露させていただいた。またその際、佐賀県の有田焼の皿を活用するなど、ホストタウン同士の横連携も図った。
- ・今後は、これまで繋がった人との縁を活かしながら、大会に向け、選手と住民の交流を行い、オランダ料理の飲食店の常設メニュー化などを目指していきたいと考えている。

(宮城県加美町長、駐日チリ大使より説明)

- ・当町は、今年9月、来年の7月、チリ共和国のパラリンピックの選手団を受け入れることとしている。
- ・大会期間中は、南三陸の復興状況も見ていただくこととしている。
- ・今後、チリとの交流を深めることで、障害のある方も安心して、生きがいを持って生活できる社会を作っていきたいと考えている。このことこそが当町にとって、東京大会のレガシーになるに違いないと確信している。

(福島県南相馬市長、駐日ジブチ共和国臨時代理大使より説明)

- ・この場をお借りし、東日本大震災の際にジブチ共和国を始め、世界中から多大なる支援を賜ったことに対して、心からお感謝申し上げます。
- ・南相馬市は、着実に復興を進めており、ジブチ共和国の復興ありがとうホストタウンとして、空手指導者の派遣や、当市が誇る伝統の祭「相馬野馬追」への招待など、感謝の気持ちで交流を行い、友好を深めている。
- ・また、ぜひホストタウンに登録された証を末永く示す登録証の発行についてご検討いただきたい。
- ・結びに、ジブチ共和国を始めとした、関係各位に感謝を申し上げさせていただく。

## 3. 内閣総理大臣挨拶

- ・今日は、ようこそ首相官邸にお越しいただいた。部屋一杯の皆さんの熱気が伝わってくるようで、大変うれしく思う。
- ・東京大会の開催までいよいよ1年余りとなった。この大会を、日本全国の皆様の、温かな思いが詰まったものとしたい。ホストタウンは、そのための鍵となる取組である。
- ・中でも、「復興ありがとうホストタウン」は、「復興五輪」の実現になくてはならない。
- ・本日ご紹介いただいた3つの自治体のように、復興にあたって支援をいただいた国々との交流の輪が、被災地全体に広がっていくことを期待する。
- ・本日設置される「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」も活用し、関係者が一丸となって、復興を遂げつつある東北の姿を、全世界に向けて力強く発信していただきたい。
- ・政府としても、被災自治体の前向きな取組をしっかりと後押ししていきたい。
- ・また、パラリンピックの開催を機に、共生社会を実現し、次世代に誇れるレガシーとしていくことも重要。「共生社会ホストタウン」での、障害のある選手との交流などを通じて、共生社会が地域に根付

いていくことを期待する。

- ・お集まりの皆様におかれましては、この交流の輪をそれぞれの地域から広げていただくよう、お願いしたい。

- ・ホストタウンの経験を活かして、相手国との関係をさらに発展させていただき、また交流をさらに増やしていただきたい。大いに期待している。

- ・本日は、このホストタウンの集いを開催したところ、こんなにたくさんの皆さんが集まっていたとは思いませんでした。

- ・いよいよ1年と迫ったオリンピック・パラリンピックに向けて、大いに盛り上げていきたいと思う。日本のおもてなしの姿勢を世界に発信していきたいと思うので、どうぞ皆様よろしくごお願い申し上げます。

#### 4. 「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」設立宣言

- ・鈴木東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣から「本日ここに「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を設立することを宣言する。」との設立宣言が述べられた。